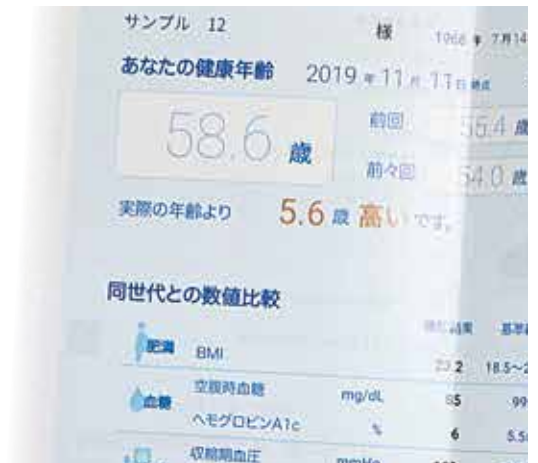


目指せ、健康で長生き！ 特定健診を受けましょう

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、5月1日に予定していた健診開始日を7月1日に延期します。特定健診は、生活習慣病の早期発見と重症化予防のための健診です。対象者には4月下旬に青色の封筒で受診券と案内をお送りします。



特定健診の受診者全員に無料で健康年齢を通知します！

今年度、12月10日までに富士市国民健康保険（以下、国保）の特定健診を受けた人に、令和3年3月、健康年齢通知をご自宅に郵送します。健康年齢は、診断結果から、受診者の健康状態が何歳相当なのか統計的に判定した指標です。血圧や血糖値などを別々に示すより、健康状態を分かりやすく示したものです。

実年齢より体が若い!?

昨年度は、令和元年9月14日までに受診した人へ、無料で健康年齢通知をお届けしました。受診結果を分析したところ、実年齢の平均66.12歳に対し、健康年齢は平均65.8歳で少し若いという結果ができました。

対象となった受診者の実年齢と健康年齢の平均

	実年齢	健康年齢
全体	66.12歳	65.8歳
男性	66.09歳	66.14歳
女性	66.15歳	65.55歳

昨年度、健康年齢の通知を受け取った人からは「健康状態がよく分かった」「毎年通知を続けてほしい」などと、好評です。

特定健診を受診するには

対象／

特定健診当日に国保の資格がある人
（受診券は4月1日時点で作成）

※今年度、国保の人間ドックや脳ドックを受診または予約している人は対象になりません。

とき／4月下旬に、青い封筒で受診券が届きます。受診券を同封した通知では、健診開始日を5月1日と案内していますが、新型コロナウイルスの影響を踏まえ**7月1日に延期**します。受診期限は12月10日までです。

検査項目／身長・体重・腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、医師による診察、心電図検査など

自己負担金／500円

※前年度（平成30年1～12月所得）市民税非課税世帯の人は無料。事前に、予約先へ申し出てください。

持ち物／富士市国民健康保険証、特定健診受診券、自己負担金

※がん検診を同時に行う場合は、がん検診の受診券と自己負担金（がん検診は現在、実施を見合わせています）。

申込み／

①「病院での受診」を希望する場合

直接、受診する予定の医療機関へ

②「地区まちづくりセンターなどでの受診」を希望する場合

4月下旬に届く案内に記載されている申込専用電話か、市ウェブサイトから予約してください。6月1日から申込みを受け付けます。



◆75歳以上の健診について

7月からの実施に変更します。

◆国保以外の健康保険加入中の人へ
特定健診・特定保健指導は、各医療保険者に義務づけられています。受診を希望する人は、加入中の医療保険者にお問い合わせください。

新型コロナウイルスへの対応

・受診日の2週間以内に新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者と接触した人、37.5度以上の発熱がある人は健診を延期してください。

・健診は事前予約のうえ、受診前に自宅で検温をお願いします。発熱、せきやたん、強い倦怠感などの風邪症状がある場合、健診を受診できないことがあります。事前に予約先へご相談ください。

・今後、感染の拡大状況により、健診日程や受診時の対応を変更する場合があります。

問合せ／

国保年金課

がん検診は健康政策課

☎(55)2917
☎(64)8992